

1 研修のテーマ

「日々の教育実践上の課題」

2 研修の方法

- (1) 月毎に指名された教諭が教育実践上の悩みについてテーマを決める。
- (2) 上記テーマよりKJ法にて協議を行う。

3 研修の様子

- ・日々の教育実践上の悩みについて、アンケートを実施。アンケートの結果から上位を抽出。研修のテーマとして挙げていく。
- ・クラス内のコミュニケーション活性化の手だて、相手の指示や思いを理解する力の伸長、ルールを守ることの指導と個性を尊重した指導の両立などのテーマがある。
- ・KJ法により一人4枚程度、考えていることを付箋に書き、模造紙に貼り、各々が閲覧することで課題を共有する。
- ・付箋から共通の課題を選び出し、カテゴライズし、協議を行っている。
- ・前期の取組みを踏まえ、その時々によって話したい内容が様々であると思われたため、2回目のアンケートを実施した。
- ・アンケートの結果から、今の2年生を見て先生方が思うことをテーマとして挙げ、「こういう場面のこういう所を伸ばしたい」。ということに焦点を当て話し合いを進めた。



4 成果と課題

- ・気がねなく話し合いができる雰囲気作りをすることで、職員同士の交流を深めることにつながった。
- ・KJ法で教育実践上の悩みを多数挙げることにより、職員間の考えを知り、共通理解を深めることができた。
- ・アンケートを行うことにより、状況に応じたテーマで話し合いを進めることができた。
- ・悩みについて、様々な視点から活発な意見交換をすることができた。
- ・研修の時間だけに限らず、定期的な話し合いや情報共有を行うこと、職員間での積極的な授業見学が大切だと再確認することができた。
- ・これからの課題として、生徒間でのリーダーの育成や、物事に対して、楽な方向に流されるのではなく、積極的に挑戦する姿勢を育むことが必要であることを確認した。